

# 「平成30年7月豪雨」災害対応に係る情報 <No.12>

平成30年8月17日 (金) 17:00 (計2枚)

※この情報は、県内市町村社会福祉協議会、県経営協会等との関係機関にお送りしています。

※県社会福祉協議会ホームページにも掲載しています。

【連絡先】社会福祉法人和歌山県社会福祉協議会 総務・資金部(地域連携班)

〈HP〉 [www.wakayamakenshakyo.or.jp/](http://www.wakayamakenshakyo.or.jp/)

TEL:073-435-5224/FAX:073-435-5226

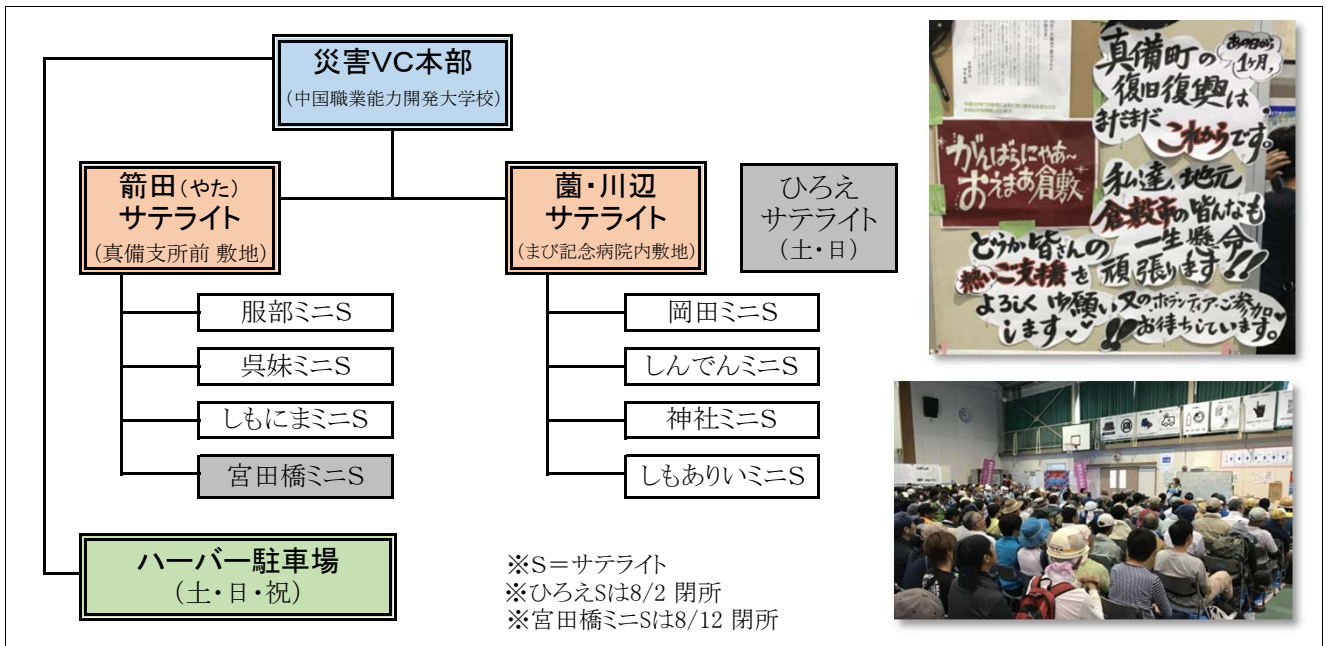
## 1 近畿ブロック「災害時の相互支援に関する協定」に基づく活動

### — 岡山県倉敷市災害ボランティアセンターの概要 —

平成30年7月豪雨災害により高梁川、小田川が決壊し、真備地区を中心に甚大な浸水被害が発生した岡山県倉敷市。(倉敷市内で死者52名、全壊4,043棟、半壊965棟、一部損壊438棟/H30.8.14時点)

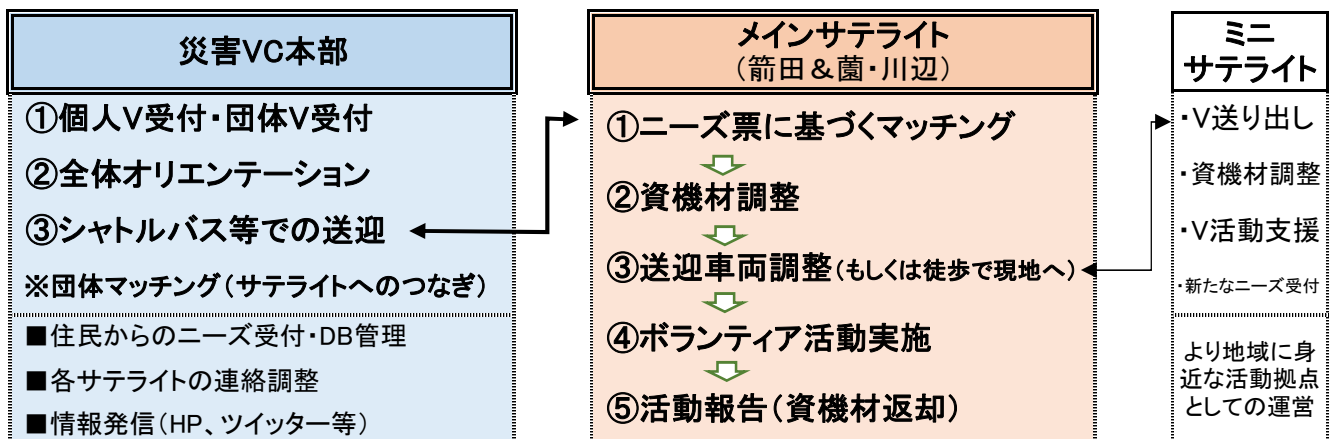
今号では、同年7月11日に開設され、本県社協職員が運営支援を行っている「倉敷市災害ボランティアセンター」の状況をお伝えします。

#### (1) 倉敷市災害ボランティアセンターの体制



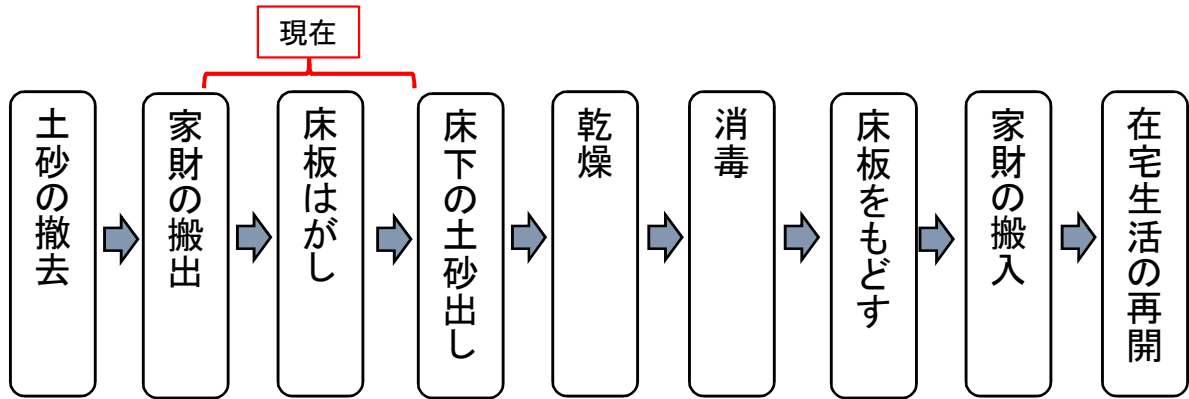
※これまで、本県派遣の社協職員は二重線部分に配置されている。(第7クール時点)

#### (2) 倉敷市災害ボランティアセンターの機能・役割 (基本的な流れ)



※土・日・祝日のみ「ハーバー駐車場(玉島ハーバーアイランド)」が臨時駐車場となり、各サテライトへシャトルバスを運行している。

### (3)現在のニーズ対応状況（災害VC対応生活支援フェーズから）



#### 【第7クール時点の状況】

・大勢の方に対応いただく作業系ニーズは家財道具搬出が一定程度落ち着いてきたため、専門ボランティアによる「床板はがし」の対応を進めるとともに、床下の土砂出し、生活支援ニーズを含めた調査を行う方針。

・ニーズ票の再整理と現地調査を重点的に取り組んでおり、各サテライトでニーズ票をデータで確認できるようにするとともに、現地調査は可能な限り地元の方々を中心に動ける体制を作ろうとされています。

### (4)直近の倉敷市災害VC ボランティア数

8/3(金)	8/4(土)	8/5(日)	8/6(月)	8/7(火)	8/8(水)	8/9(木)	8/10(金)	8/11(土)	8/12(日)	8/16(木)
829	1,484	1,334	659	932	1,240	1,159	1,380	1,469	1,479	1,010

※お盆期間中(8/13~8/15)はボランティア活動休止。

※以上の情報は、兵庫県社協(近畿ブロック幹事社協)からの情報及び派遣職員からの報告、岡山県社協・倉敷市社協災害VCホームページ等を参考に作成しました。

### — 第7クール派遣職員 元気に活動中! —

第7クール派遣職員(湯浅町社協:玉置氏、みなべ町社協:土井局長、県社協:中村)の3名は、8月15日(水)6時に和歌山市(ビッグ愛)を出発、倉敷市災害VCで活動中です。

みなべ町社協の土井局長はボランティアセンター本部(総務班)で各サテライトの連絡調整業務を、湯浅町社協の玉置氏と県社協・中村の2名は「菌・川辺サテライト」でマッチング等の業務を担当しています。

